

財 産 目 録

令和6年 3月31日 現在

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金	現金手許有高	-	運転資金として	-	-	200,000
預貯金	会津よつば農業協同組合湯川支店他	-	運転資金として	-	-	34,809,677
事業未収金		-	2・3月分介護報酬等	-	-	8,299,222
立替金		-		-	-	0
前払金		-	次年度分保険料等	-	-	373,018
						流動資産合計
						43,681,917
2 固定資産						
(1)基本財産						
定期預金	定期預金 会津よつば農業協同組合湯川支店	-	定款に定める基本金として	-	-	1,000,000
						基本財産合計
						1,000,000
(2)その他の固定資産						
建物	空調機器(建物付属設備)	-	通所の行う事業等に使用している	21,230,000	4,622,832	16,607,168
車輛運搬具	日産プレサージュ他6台	-	法人の行う事業等に使用している	19,605,507	19,605,499	8
器具及び備品	ノートパソコン他	-	法人の行う事業等に使用している	5,112,683	4,825,588	287,095
権利	電話他	-	電話等の権利として	318,291	0	318,291
ソフトウェア	財務会計ソフト	-	財務会計ソフトバージョンアップ料として	187,000	112,200	74,800
長期貸付金		-	生活援助資金貸付として	-	-	0
退職手当積立基金預け金		-	退職手当積立基金として	-	-	42,173,600
退職給付引当資産		-	退職給付引当資産として	-	-	5,605,943
積立資産	普通預金 会津よつば農業協同組合湯川支店	-	将来における人件費・修繕費・備品等購入の目的のために積み立てられている定期預金	-	-	5,187,909
貸付事業積立資産	普通預金 会津よつば農業協同組合湯川支店	-	資金貸付の目的のために積み立てられている定期預金	-	-	8,421,165
運用資金積立資産	定期預金 会津よつば農業協同組合湯川支店	-	将来における運用の目的のために積み立てられている定期預金	-	-	1,856,855
福祉基金積立資産	定期預金 会津よつば農業協同組合湯川支店	-	社会福祉事業充実に目的のために積み立てられている定期預金	-	-	14,346,922
						その他の固定資産合計
						94,879,756
						固定資産合計
						95,879,756
						資産合計
						139,561,673
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	2・3月分水道光熱費他	-		-	-	6,783,458
預り金	評議員会費用弁償戻入相違分	-		-	-	1,000
職員預り金	3月分社会保険料他	-		-	-	1,000,176
						流動負債合計
						7,784,634
2 固定負債						
退職給付引当金		-		-	-	58,711,553
						固定負債合計
						58,711,553
						負債合計
						66,496,187
						差引純資産
						73,065,486

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてののみ「取得年度」欄に記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- ・また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。